

(1) 健康おきなわ21(第2次)指標達成状況一覧

区分	番号	項目	ベースライン値	出典	前期目標 (H29)	直近値 (中間評価時)	全国値	判定	後期目標 (H34)	備考	
●平均寿命の延伸											
全体目標	1	平均寿命(男性)	79.40年	H27年都道府県別生命表	延伸	80.27年	80.77年	-	延伸		
	2	平均寿命(女性)	87.02年			87.44年	87.01年				
	3	65歳平均余命(男性)	19.50年			19.80年	19.46年				
	4	65歳平均余命(女性)	24.89年			25.19年	24.30年				
	5	75歳平均余命(男性)	12.35年			12.62年	12.06年				
	6	75歳平均余命(女性)	16.46年			16.51年	15.68年				
●健康寿命の延伸											
全体目標	7	日常生活に制限のない期間の平均男性	70.81年 (※増加年数)	健康日本21(第2次)の推進に関する研究(平成25~27年度)	健康寿命の増加分が平均寿命の増加分を上回ること	71.98年 (1.17年)	※平均寿命増加年数 0.87年 0.42年	-	健康寿命の増加分が平均寿命の増加分を上回ること		
	8	女性	74.86年 (※増加年数)			75.46年 (0.60年) (H28)					
●20-64歳の年齢調整死亡率(全死因)の減少											
全体目標	9	男性(全国比)	沖縄298.8人 全国249.9人 (1.19倍)	人口動態統計 特殊報告	全国平均値 全国比 男:1.00倍 女:1.00倍	265.4人 (1.23倍)	214.3人	-	減少		
	10	女性(全国比)	沖縄128.4人 全国118.0人 (1.08倍)			129.7人 (1.21倍) (H27)	106.8人				
●生活習慣の早期発見と発症予防・重症化予防											
(1)がん	健康行動目標	1	◎がん検診受診率向上 胃がん検診	6.7%	地域保健 ・健康増進事業 報告	40%	5.6%	6.3%	D	50%	
		2	大腸がん検診	11.5%		40%	12.3%	13.8%	B	50%	
		3	肺がん検診	15.0%		40%	15.1%	11.2%	C	50%	
		4	乳がん検診	18.4%		50%	12.9%	20%	D	50%	
		5	子宮がん検診	21.9%		50%	17.7%	23.3%	D	50%	
	環境目標	6	◎がん検診精密検査受診率向上 胃がん検診精密検査受診率	63.3%	地域保健 ・健康増進事業 報告	100%	61.8%	79.5%	C	100%	
		7	大腸がん検診精密検査受診率	56.0%		100%	58.3%	66.9%	B	100%	
		8	肺がん検診精密検査受診率	61.0%		100%	66.4%	79.8%	B	100%	
		9	乳がん検診精密検査受診率	72.6%		100%	75.5%	85.1%	B	100%	
		10	子宮がん検診精密検査受診率	66.1%		100%	68.0%	72.4%	C	100%	
	11	◎がん検診の充実 がん検診の事業評価を行っている市町村数(検診チェックリストの活用)	10市町村 (24%)	健康増進課調査	41市町村 100%	100%	91.7%	E-a	41市町村 100%		
(2)循環器疾患	健康行動目標	1	◎脂質異常該当者の減少 LDLコレステロール160mg/d以上の割合	男性 11.5% 女性 13.2%	レセプト情報 ・特定健診等 情報データベース (変更)	減少	男性 11.1% 女性 12.6%	男性 12.4% 女性 13.5%	E-a E-a E-a E-a	減少	特定健診・保健指導の実施状況に関するデータでは平成22年度分から更新されていないため、出典を変更。
		2	中性脂肪150mg/dl以上の割合	男性 35.3% 女性 16.2%		男性 32.8% 女性 15.4%	男性 28.6% 女性 12.5%				
		3	◎メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少	<該当者> 男性26.7% 女性 8.6%		特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ	減少	<該当者> 男性 25.9% 女性 8.3%	<該当者> 男性 21.2% 女性 6.2%	A A A A	減少
	4	メタボリックシンドローム予備群の割合	<予備群> 男性22.3% 女性 9.1%	<予備群> 男性 21.2% 女性 7.9%	<予備群> 男性 17.3% 女性 5.1%						
	環境目標	5	◎メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を認知している県民の増加 メタボリックシンドロームを認知している県民の割合	(H23年) 男性 57.5% 女性 59.8%	県民健康 ・栄養調査	100%	男性 57.6% 女性 64.3%	-	C B		
		6	◎高血圧該当者の減少 収縮期血圧値 140mmHg以上割合	男性 21.2% 女性 16.3%	レセプト情報 ・特定健診等 情報データベース (変更)	減少	男性 18.9% 女性 15.0%	男性 19.0% 女性 14.9%	E-a E-a E-a E-a	減少	特定健診・保健指導の実施状況に関するデータでは平成22年度分から更新されていないため、出典を変更。
		7	拡張期血圧値 90mmHg以上割合	男性 17.8% 女性 8.2%		男性 15.5% 女性 7.3%	男性 15.5% 女性 7.1%				
環境目標	再掲	◎健診受診率の向上	41.90%	特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ	70%	47.0%	48.6%	B	増加		
		◎健診後の保健指導実施率の向上	18.60%		85%	30.5%	17.8%	B	増加		

区分	番号	項目	ベースライン値	出典	前期目標 (H29)	直近値 (中間評価時)	全国値	判定	後期目標 (H34)	備考
(3) 糖尿病	健康行動目標	1 ◎発症予防 有病者の増加抑制 HbA1c(JDS値)6.1%以上8.0未満の者(服薬者含む) (※NGSP値6.5%以上8.4%未満)	男性7.9% 5,852人 女性4.9% 3,924人	レセプト情報・特定健診等情報データベース(変更)	25%減少	男性 7.3% 女性 4.2%	男性 4.9% 女性 2.6%	E-b E-b	減少	特定健診・保健指導の実施状況に関するデータでは平成22年度分から更新されていないため、出典を変更。
		2 ◎重症化予防 血糖値コントロール不良者の減少 HbA1c(JDS値)8.0以上の者の割合の減少 (※NGSP値で8.4%以上)	男性2.0% 1,444人 女性1.0% 831人	レセプト情報・特定健診等情報データベース(変更)	なし	男性 1.5% 女性 0.8%	男性 1.0% 女性 0.4%	E-b E-b	男女とも 1.0%以下	特定健診・保健指導の実施状況に関するデータでは平成22年度分から更新されていないため、出典を変更。
		3 治療継続者の割合の増加	男性68.5% 女性76.5%	県民健康・栄養調査	なし	男性 75.0% 女性 77.8%	男性 74.4% 女性 73.5%	C C	増加	
		4 ◎透析導入患者の減少 糖尿病腎症による年間新規透析導入患者の減少	H22年度 232人 (対10万人) 16.7人	わが国の慢性透析療法の現況	減少	H27年 219人 (対10万人) 15.3人	H27年 16,072人 (対10万人) 12.6人	B	減少	
	環境目標	5 ◎健診受診率の向上 特定健診受診率	41.90%	特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ	70%	47.0%	48.6%	B	増加	
		6 ◎健診後の保健指導実施率の向上 特定保健指導率	18.60%		85%	30.5%	17.8%	B	増加	
(4) 肝疾患	健康行動目標	1 ◎肝機能異常者の割合の減少 γGTP 51U/l以上の割合	男性35.0% 女性11.0%	国保連合会 特定健診データ	減少	男性35.4% 女性11.9%	-	C D	減少	
		2 AST(GOT)31u/l以上の割合	男性18.6% 女性9.4%	国保連合会 特定健診データ	減少	男性19.8% 女性 9.8%	-	D C	減少	
		3 ALT(GPT)31u/l以上の割合	男性30.4% 女性13.2%		減少	男性30.3% 女性13.3%	-	C C	減少	
	環境目標	再掲 ◎正しい知識の普及 節度ある適度な飲酒量(1日平均純アルコールで約20g程度)を知っている人の割合の増加	男性31.1% 女性22.9%	県民健康・栄養調査	増加	男性36.7% 女性27.6%	-	B B	増加	計画書では前期目標及び後期目標ともに100%となっていたが、アルコール分野の目標と整合をとって「増加」とした。
(5) COPD	健康行動目標	1 ◎COPDの認知度の向上 COPDを認知している割合	(H28に調査)	県民健康・栄養調査	設定なし	18.9% (H28)	-	E-c	80%	
		再掲 ◎喫煙率の減少 成人の喫煙率の減少 成人男性の喫煙率 成人女性の喫煙率	30.6% 7.8%	県民健康・栄養調査	20% 5%	27.9% 9.2%	30.1%(H27) 7.9%(H27)	C C	減少 減少	
		再掲 妊娠中の喫煙をなくす 妊婦の喫煙率	4.6%	乳幼児健康診査報告書(県小児保健協会)	0%	3.0%	3.8%(H25)	B	0%	
	再掲 未成年者の喫煙をなくす 未成年男性の喫煙率 未成年女性の喫煙率	1.8% 2.0%	県民健康・栄養調査	0% 0%	0% 0%	- -	C C	0% 0%		
環境目標	再掲 ◎禁煙施設認定推進制度の施設数の増加 禁煙施設認定を受けた施設数	938施設 (H25.3月末)	健康長寿課調べ	増加	1,598施設 (H29.3月末)	-	A	増加		

区分	番号	項目	ベースライン値	出典	前期目標 (H29)	直近値 (中間評価時)	全国値	判定	後期目標 (H34)	備考
●生涯を通じた健康づくり										
(1) 次世代の健康	健康行動目標	◎健康的な生活習慣を有する子どもの割合の増加								
		1 ・運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合(小5男子)	64.1%(H22) 【7.9%(H26)】	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	増加	(H28) 7.7%	6.5%	E-c	増加	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(H26年度～)における質問内容に変更があり、「運動やスポーツを週に3日以上している児童の割合」の把握ができなくなった。そのため、「1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合」を把握し、その増減で評価することとした。平成26年度と直近値(平成28年度)を比較して評価を実施。 ※健康日本21(第2次)でも同様の取扱いとなっている。
		2 ・運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合(小5女子)	35.8%(H22) 【17.1%(H26)】		増加	15.2%	11.6%	E-a	増加	
		3 ・朝食を欠食する児童生徒の割合の減少(小学生)	11.7%(H24)	児童生徒の体力・運動能力・泳力調査	減少	13.6%	—	D	減少	
		4 ・朝食を欠食する児童生徒の割合の減少(中学生)	16.9%(H24)		減少	18.4%	—	D	減少	
		5 ・朝食を欠食する児童生徒の割合の減少(高校生)	27.5%(H24)		減少	23.9%	—	A	減少	
		6 ◎適正体重の子どもの増加 ・肥満傾向(中等度、高度肥満傾向)にある子どもの割合(小5男子)	5.98%(H23)	学校保健統計調査	減少	6.65%	4.55%	D	減少	
		7 ・肥満傾向(中等度、高度肥満傾向)にある子どもの割合(小5女子)	4.44%(H23)		減少	3.18%	3.75%	A	減少	
	8 ◎全出生数中の体出生体重の割合	10.6%(H23)	人口動態調査	全国平均以下	10.9%	9.6%	C	全国平均以下		
	環境目標	9 ◎食生活改善推進員が実施する各種教室等の開催数(子どもの健康に関すること)	331回(H23)	健康長寿課調べ	増加	98	—	D	増加	
10 ◎学校における食育推進担当者数(栄養教諭等)		40人(H24)	保健体育課調べ	増加	38	—	C	増加		
(2) 働き盛り世代の健康	循環器疾患	◎脂質異常該当者の減少 LDLコレステロール160mg/dl以上の割合	男性10.5% 女性 3.5%	国保連合会データ(20～39歳)	減少	男性 8.5% 女性 3.5%	—	C C A C	減少	再集計により、ベースライン値を変更
		2 中性脂肪150mg/dl以上の割合	男性30.3% 女性 8.3%				男性28.3% 女性 7.5%			
		◎メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少 メタボリックシンドローム該当者の割合	男性11.5% 女性 1.5%	国保連合会データ(20～39歳)	減少	男性 9.4% 女性 1.3%	—	C C C C	減少	
		4 メタボリックシンドローム予備群の割合	男性18.6% 女性 3.7%			男性17.6% 女性 3.4%				
		◎高血圧該当者の減少 収縮期血圧値140mmHg以上の割合	男性 6.7% 女性 1.6%	国保連合会データ(20～39歳)	減少	男性 5.4% 女性 1.5%	—	C C A C	減少	
		6 拡張期血圧値90mmHg以上の割合	男性 7.6% 女性 2.1%			男性 6.1% 女性 1.7%				
	糖尿病	7 ◎糖尿病発症予防(有病者の増加抑制) HbA1c(JDS)6.1%以上8.0%未満の者(服薬者含む) ※NGSP値6.5%以上8.4%未満	男性 0.8% 女性 0.5%	国保連合会データ(20～39歳)	減少	男性 0.6% 女性 0.4%	—	C D	減少	
		8 ◎重症化予防(血糖値コントロール不良者の減少) HbA1c(※JDS)8.0%以上の者の割合減少 ※NGSP値で8.4%以上	男性 0.8% 女性 0.2%	国保連合会データ(20～39歳)	減少	男性 0.5% 女性 0.2%	—	C C	減少	
		9 ※NGSP値で8.4%以上 治療継続者の割合の増加	男性45.5% 女性11.0%		増加	男性 0.2% 女性 0.1%		C C	増加	
	肝疾患	10 ◎肝機能異常者の減少 γGTP 51/1以上の割合の減少	男性35.6% 女性 5.7%	国保連合会データ(20～39歳)	減少	男性27.2% 女性 4.1%	—	C C C C C	減少	
		11 AST(GOT)31/1以上の割合減少	男性18.1% 女性 4.0%		減少	男性19.5% 女性 3.7%			減少	
		12 ALT(GPT)31/1以上の割合減少	男性25.3% 女性 4.7%		減少	男性36.3% 女性 6.3%			減少	
(3) 高齢者の健康	健康行動目標	1 ◎ロコモティブシンドロームの認知度の向上	—	県民健康・栄養調査	増加	14.4% (H28)	—	E	80%	
		2 ◎低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	7.8% (H22)	レセプト情報・特定健診等情報データベース及び後期高齢者健診	10.10%	8.8% (H26)	—	E-a	12.40%	特定健診データとして把握していた「特定健診・保健指導の実施状況に関するデータ」では平成22年度分から更新されていないため、出典を変更。
	環境目標	3 ◎シルバー人材センター会員数の増加	5,573人 (H24)	沖縄県シルバー人材センター連合実績	増加	5,755人 (H28)	—	A	増加	
		4 ◎食生活改善推進員が実施する各種教室等の開催数(高齢者の健康に関すること)	520回(H23)	健康長寿課調べ	増加	45回	—	D	増加	

区分	番号	項目	ベースライン値	出典	前期目標 (H29)	直近値 (中間評価時)	全国値	判定	後期目標 (H34)	備考
●生活習慣の改善										
(1) - ① 食生活	健康行動目標	1	◎主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合	—		増加	41.3%	(H27国調) 50.3%	E	増加
		2	◎適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少) 20～60歳代男性の肥満者の割合	46.3%	県民健康・栄養調査	減少	39.9%	(H28) 32.4%	A	25.0%
		3	40～60歳女性の肥満者の割合	37.5%		減少	29.8%	21.6%	A	25.0%
		4	20歳代女性のやせの割合	17.9%		減少	18.3%	20.7%	C	減少
		5	◎脂肪エネルギー比率の減少 20～40歳代の男女	27.6%		減少	29.5%		D	20～25%
		6	◎食塩摂取量の減少 1日当たりの平均摂取量(成人男性)	9.3g		減少	8.8g	(H28) 10.8g	A	9g未満
		7	1日当たりの平均摂取量(成人女性)	7.7g		減少	7.5g	9.2g	C	7.5g未満
		8	◎野菜摂取量・果物の増加(成人) 野菜摂取量の平均摂取量	282.6g		増加	272.2g	(H28) 276.5g	C	350g以上
		9	果物摂取量の平均摂取量	63.2g		増加	76.3g	102.2g	A	130g
		10	果物摂取量100g未満の者の割合	—		減少	69.0%	—	E	減少
		11	◎朝食を欠食する人の減少 20歳代男性	31.1%		減少	31.3%	37.4%	C	20.0%
		12	30歳代男性	35.0%		減少	31.8%	26.5%	C	20.0%
	環境目標	13	◎栄養情報提供店登録数の増加	67店舗	保健所報告	110店舗	100店舗		B	150店舗
		14	◎食生活化全推進員が実施する各種教室等の開催数(肥満及び生活習慣病予防に関すること)	361回	健康長寿課調べ	増加	1,575回	—	A	増加
(1) - ② 身体活動	健康行動目標	1	◎日常生活における歩数の増加 成人(20歳以上)の男性の1日当たり歩数	6,906歩	県民健康・栄養調査	増加	6,261歩	(H28) 6,984歩	D	9,000歩
		2	成人(20歳以上)の女性の1日当たり歩数	5,934歩		増加	5,901歩	6,029歩	C	8,500歩
		3	20歳～64歳の男性	7,503歩		増加	6,640歩	7,769歩	D	9,000歩
		4	20歳～64歳の女性	6,581歩		増加	6,366歩	6,770歩	C	8,500歩
		5	65歳以上の男性	5,324歩		増加	5,430歩	5,744歩	C	7,000歩
		6	65歳以上の女性	4,195歩		増加	4,905歩	4,856歩	A	6,000歩
		7	◎運動習慣者の割合の増加 成人(20歳以上)の男性	43.8%		49%	45.2%	35.1%	C	54%
		8	成人(20歳以上)の女性	34.0%		39%	32.5%	27.4%	C	44%
		9	20歳～64歳の男性	36.7%		42%	35.8%	23.9%	C	47%
		10	20歳～64歳の女性	27.0%		32%	24.0%	19.0%	C	37%
		11	65歳以上の男性	55.6%		61%	57.5%	46.5%	C	66%
		12	65歳以上の女性	47.0%		52%	44.9%	38.0%	C	57%
	環境目標	13	◎総合型地域スポーツクラブの設置率の増加	63.4%	沖縄県スポーツ推進計画	80%	65.9%	—	C	100%
(2) - ① 休養	健康行動目標	1	◎休養不足の低減 休養の「不足」と「不足がち」の人の割合を減らす	男女20.3% (H23) 男:20.7% 女:19.9%	県民健康・栄養調査	16.0%	男女21.7% 男:20.3% 女:23.0%	—	C	12.0%
		2	◎睡眠時間の確保 「平均睡眠時間が6時間未満」の人の割合を減らす	男女36.7% (H23) 男:33.7% 女:39.4%		22.5%	男女41.4% 男:38.7% 女:43.9%	—	D	18.0%
		3	◎休養睡眠の確保 睡眠による休養が不足している人の割合を減らす	17.7% (H23)		14.4%	20.7%	19.7% (H28)	D	11.5%
	環境目標	4	◎週労働時間60時間以上の被雇用者の減少 週間就業時間60時間以上の被雇用者の割合の減少	7.3% (H22)	労働力調査年報	5.1%	5.8%	7.7% (H28)	B	3.5%
(2) - ② こころの健康	健康行動目標	1	◎気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少 こころの状態に関する6項目の質問(K6)※1の合計点が10点以上の人の割合(20歳以上)	8.5% (H22)	国民生活基礎調査(健康票)	8.0%	9.0% (H25)	—	C	7.0%
		2	◎自殺死亡率(人口10万対) 自殺死亡率の減少	20.3人 (H24)	人口動態統計	30%以上 減少 (19.2人)	20.7人 (H27)	—	C	減少※2
	環境目標	3	◎メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加 こころの健康対策(メンタルヘルスケア)に取り組んでいる事業所の割合の増加	49.4% (H23)	沖縄県労働条件等実態調査報告書	85.5%	51.9% (H27)	—	C	100%

区分	番号	項目	ベースライン値	出典	前期目標 (H29)	直近値 (中間評価時)	全国値	判定	後期目標 (H34)	備考
(3) アルコール	健康行動目標	1 ◎生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少	男性(40g以上) 25.1% 女性(20g以上) 27.1%	県民健康・栄養調査	18.3% 21.2%	28.0% 32.3%	14.6% (H28) 9.1% (H28)	C C	13.3% 15.2%	ベースライン時の調査人数に未成年者が含まれていたため、再計算を行い修正(分野別委員会承認)
		2 ◎未成年の飲酒をなくす	未成年者の飲酒割合(15~19歳) 男性 3.6% 女性 2.0%	県民健康・栄養調査	0% 0%	2.0% 2.5%	中3男子 7.2% 中3女子 5.2% 高3男子 13.7% 高3女子 10.9%	C C	0% 0%	全国値(厚生労働省科学研究費による研究班の調査:平成26年)
		3 ◎妊娠中の飲酒をなくす	データなし	乳幼児健康診査報告書	0%	1.4% (H28)	4.3% (H25)	E-b	0%	参考値 県 H25 2.9% 全国値(厚生労働省母子保健課調査)
環境目標	4	◎正しい知識の普及【再掲】 節度ある適度な飲酒量(1日平均純アルコールで約20g程度)を知っている人の割合を増やす	男性 31.0% 女性 22.9%	県民健康・栄養調査	増加	36.7% 27.6%	— —	B B	増加	
(4) タバコ	健康行動目標	2 ◎喫煙率の減少 成人の喫煙率の減少 男性 女性	30.6% 7.8%	県民健康・栄養調査	20% 5%	27.9% 9.2%	30.1%(H27) 7.9%(H27)	C C	減少 減少	
		3 妊娠中の喫煙をなくす	4.6%	乳幼児健康診査報告書 (県小児保健協会)	0%	3%	3.8%(H25)	B	0%	
		4 両親の喫煙率(1歳6ヶ月) 父親 母親	42.3% 7.9% (H24)	乳幼児健康診査報告書 (県小児保健協会)	減少 減少	39.8% 6.6%	—	A A	減少 減少	
		5 未成年者の喫煙をなくす 男性 女性	1.8% 2.0%	県民健康・栄養調査	0% 0%	0.0% 0.0%	—	C C	0% 0%	
		6 ◎知識の普及 喫煙や受動喫煙の健康影響に関する知識を持つ人の割合	67.50%	県民健康・栄養調査	増加	69.0%	—	A	増加	
		再掲 COPDの認知度の向上【再掲】	— (H28調査)	県民健康・栄養調査	設定なし	18.9% (H28)	—	E	80%	
		7 喫煙者のうち禁煙しようと思う人の割合 男性 女性	74.4% 81.7%	県民健康・栄養調査	増加 増加	61.6% 75.0%	—	D C	増加 増加	
		8 ◎禁煙外来(診療)受診者数	5,276人	健康長寿課調べ	増加	4,911人 (H27)	—	D	増加	
環境目標	9 ◎禁煙施設認定推進制度の施設数の増加	938 施設 (H25.3月末)	健康長寿課調べ	増加	1,598施設 (H29.3月末)	—	A	増加		
	10 ◎禁煙外来(診療)実施医療機関数の増加	147機関 (H25.1月)	九州厚生局調べ	増加	173機関 (H29.3月)	—	A	増加		

区分	番号	項目	ベースライン値	出典	前期目標 (H29)	直近値 (中間評価時)	全国値	判定	後期目標 (H34)	備考
(5) 歯・口腔の健康	健康行動目標	1 ◎乳児期及び学齢期のむし歯予防 ・3歳児むし歯有病者率の減少	33.2%(H24)	乳幼児健康診査 報告書及び 健康長寿課調べ	25%	30.7%(H27)	17.0% (H27)	B	20%	
		2 ・仕上げ磨きを毎日している幼児の 割合の増加(1.6歳児)	64.6%(H24)	乳幼児健康診査 報告書	75%	68.4%(H27)	—	B	80%	
		3 ・食事やおやつ時間が決まっている 幼児の割合の増加(1.6歳児)	82.3%(H24)		85%	82.7%(H27)	—	C	90%	
		4 ・12歳児における1人平均むし歯数の 減少	2.5本(H24)		学校保健統計調査 報告書	1.5本	1.9本 (H28)	0.83本 (H28)	B	1本未満
		5 ◎成人期の歯周病予防 ・歯肉に炎症所見を有する者の割合 の減少(40歳代、50歳代、60歳代)	40歳代:31.4% (H23) 50歳代:45.6% (H23) 60歳代:44.6% (H23)	県民健康 ・栄養調査 (口腔内状況調査)	30% 35% 40%	40歳代: 33.3% 50歳代: 50.0% 60歳代: 59.4% (H28)	40歳代: 44.7% 60歳代: 46.6% (H28)	C	25% 30% 35%	
		6 ・歯間部清掃器具を毎日使用する人の 割合の増加(40歳、50歳)	40歳:14.5% 50歳:19.1% (H23)	県民健康 ・栄養調査 (生活習慣調査)	40歳:30% 50歳:30%	40歳:15.5% 50歳:20.1% (H28)	—	C	40歳:50% 50歳:50%	
		7 ・歯科医院で定期的な歯石除去や歯 面清掃を受ける者の割合の増加(60 歳)	15.7%(H23)		40%	54.7% (H28)	—	A	50%→65%へ 上方修正	中間評価で後期 目標を達成したた め
		8 ◎歯の喪失防止 ・60歳で24歯以上の歯を有する者の 割合の増加	33.1%(H23)	県民健康 ・栄養調査 (口腔内状況調査)	50%	53.1% (H28)	74.4% (H28)	A	60%	
		9 ・80歳で20歯以上の歯を有する者の 割合の増加	19.1%(H23)		20%	39.7% (H28)	51.2% (H28)	A	30%→50%へ 上方修正	中間評価で後期 目標を達成したた め
	環境目標	10 ◎歯みがき実施の位置づけ ・学校での給食後の歯みがき実施 (週時程に位置づけ)	小:81.3% 中:49.3% (H24)	教育庁 保健体育課資料	100%	小:82.0% 中:46.3% (H28)	—	C	100%	
		11 ◎フッ化物応用の推進 ・1歳6か月児健康診査でフッ化物塗 布を実施する市町村の増加	35/41市町村 85.4%(H24)	健康長寿課調べ	90%	36/41 市町村 87.8% (H28)	—	C	95%	
		12 ・フッ化物歯面塗布を受けたことがあ る幼児の割合(3歳児)の増加	72.4%(H24)	乳幼児健康診査 報告書	80%	78.0% (H27)	—	B	90%	
		13 ・フッ化物洗口を実施している施設の 増加(保育所、幼稚園、小・中学校)	198 [保166、 幼13、 小11、 中6](H23)	健康長寿課調べ	増加	235 [保201、 幼15、 小12、 中5、 その他2] (H28.3)	12103 [保5404、 幼1288、 小4002、 中858、 その他62] (H28.3)	B	増加	
健康を支えるための社会環境の整備	1 ◎食生活改善推進員の人数の増加	1,060人 (H23年)	健康長寿課調べ	増加	864人 (H28年)	—	—	増加	推進員調査 (年末実施)	
	2 ◎食生活改善推進員協議会を設置 している市町村数の増加	20市町村 (H23年)	健康長寿課調べ	増加	18市町村 (H28年)	—	—	増加		
	3 ◎健康づくり推進協議会を設置して いる市町村数の増加	27市町村 (H23年)	健康長寿課調べ	増加	32市町村 (H28年)	—	—	全市町村 41市町村	6市町村で休会中	
	4 ◎健康づくり推進員を養成(育成)し ている市町村数の増加	16市町村 (H25年)	健康長寿課調べ	増加	16市町村 (H28年)	—	—	増加		
	5 ◎チャージョーおきなわ応援団 登録数の増加	71団体 (H24年)	健康長寿課調べ	増加	93団体 (H28年)	—	—	増加		
	6 ◎健康増進計画を策定している市町 村の増加	32市町村 (H25年)	健康長寿課調べ	増加	33市町村 (H28年)	—	—	全市町村 41市町村		
	7 ◎職域や関係機関と連携した健康づ くり事業を実施している市町村の増 加	26市町村 (H25年)	健康長寿課調べ	増加	36市町村 (H28年)	—	—	増加	地区組織との連 携のみも含む	